

チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和7年4月11日 第1号

文責：校長 青柳 茂宏



教育目標 「自律・協働・挑戦」

令和7年度がスタート！～始業式校長式辞より抜粋～

信陵中では今年も「自律・協働・挑戦」を学校目標として生活を送ることになりますが、その中の様々な活動や体験を通しながら、「世の中をよりよく生き抜く力」を身に付け、たくましく成長していくことを、我々教職員が一丸となり全力で応援していきます。そこで、皆さんには引き続き、「学校生活の中で、日頃から、今何をなすべきか」を「気づき・考え・行動できる」よう努力していってほしいと思います。

そしてさらには、「他人を大切にし、認め合い、協力していくこと」で「いじめ」など決して起こることのない「笑顔あふれる学校」となることを目指して頑張ってください。

最後に、これから1年間、自分自身の命を大切に、事故なく、心身ともに健康で充実した生活を送れることを心から願って年度初めの私からの話とします。「自分の学校に誇りをもち、地域に愛される信陵中」を皆さんと築いていきましょう。



<令和7年度新入生歓迎会より>

【今年度のスタートにあたり、校長から保護者の皆様へお伝えしたいこと】

「お子さんの健康・安全はもちろんのことですが、「教職員の健康を守る」ことも私の仕事です」

現状をお伝えします

- 教職員には勤務時間がありますが、毎日ほとんどの教職員が正規の時間を超えて子どもたちのために頑張っています。(寝る間も惜しんで対応している教職員もいます。また、日本の中学校教員の時間外勤務は世界一という調査結果もあるくらいです。)
- 全国的に教員不足が深刻な問題となっており、本校でも予定数の教員が未配置となっている現状もありますが、教職員一同協力しながら、「チーム一丸」となって、学校運営を進めてまいります。

ここまででは学校で対応できるが、これ以上はできないというケースも

- 例えば、部活動の指導について、ご相談いただく機会がありますが、基本的に教職員は部活動の顧問として採用されてはいません。
(部活動は教育課程外の活動であり、教職員のボランティア的な対応で成り立っている部分もあります。)
- その他、放課後や家庭内でのトラブルは保護者の皆様の責任の下に対応していただくことになります。特にスマートフォン等を持たせることで、様々なリスク(誹謗中傷などのトラブルも含め)が発生する可能性があり、SNS上のトラブルについては、学校の対応に限界があることをご承知ください。
- 学校と家庭での役割分担を再確認しながら、お子さんの健やかな成長を支援していきます。

ご家庭との連携

- 今年度も、保護者の皆様とオープンに教育や子育てについて情報を共有し、何か心配なことや相談ごとなどあれば、遠慮なく伝えてほしいと思います。
- 学級・学年担当への相談はもちろんのこと、リーバーなどを通じてご連絡いただくのも一つの手段です。



「教職員が心身ともに健康であることが、教育活動のさらなる充実につながると信じています」